

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国民健康保険保険者等指導費			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始年度	昭和52年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	国民健康保険課		榎本健太郎		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民健康保険事業の運営にあたって正確な知識・スキルの普及を図ると共に、国民健康保険功績者への表彰を行い現場の士気の高揚を図る事業を併せて行うことで、国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 国民健康保険功績者大臣表彰の開催(国民健康保険事業に対する功績が顕著な国民健康保険関係役員に対して表彰を行い、その功績を讃えるとともに国民健康保険事業の発展に寄与する。) ② 全国国民健康保険主管課(部)長会議の開催(国民健康保険主管課(部)長に対し、国民健康保険事業に関して説明し、周知を図る。) ③ その他(国民健康保険制度資料集印刷、職員旅費、諸謝金、委員等旅費等)								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	8	5	5	6	9		
	執行額	4	4	4					
執行率(%)	50%	80%	80%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度	
				-	年度	28	年度		
	国民健康保険功績者大臣表彰表彰者数	国民健康保険功績者大臣表彰表彰者数	成果実績	個人、団体	123	129	127	-	-
			目標値	個人、団体	180	180	180	-	180
		達成度	%	68.3	71.7	70.6	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	国民健康保険功績者大臣表彰(年1回実施)	活動実績	回数	1	1	1	1		
		当初見込み	回数	1	1	1	1		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	600千円(執行見込み額)÷大臣表彰1回当たり		単位当たりコスト	百万円	0.5	0.5	0.5	0.6	
			計算式	執行見込み額/経費一式	執行見込み額/経費一式	執行見込み額/経費一式	執行見込み額/経費一式		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	医療給付適正化業務庁費	3	4	制度改正の周知等のための職員旅費等の増加によるもの。					
	職員旅費	1	2						
	諸謝金	1	1						
	委員等旅費	1	2						
計	6	9							

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策		施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること。							
	施策		施策目標 I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること。							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度	
								- 年度	- 年度	
		実績値	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	<p>① 国民健康保険功績者大臣表彰に係る表彰状の印刷(印刷製本費)、会場設営(雑役務費)</p> <p>② 都道府県、政令指定都市及び中核市の国民健康保険主管課(部)長を対象とした会議に使用する資料印刷(印刷製本費)</p> <p>③ その他(国民健康保険制度資料集印刷、職員旅費、諸謝金、委員等旅費等)</p> <p>国民健康保険事業の発展に資するための国民健康保険功績者大臣表彰、全国国民健康保険主管課(部)長会議の開催、研修や講演の実施等を通じて医療保険の適正かつ安定的な運営に寄与している。</p>									
	改革項目	分野:	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
				- 年度			- 年度	- 年度		
成果実績		-	-	-	-	-	-	-		
	目標値	-	-	-	-	-	-	-		
	達成度	%	-	-	-	-	-	-		
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度		
				- 年度			- 年度	- 年度		
	成果実績	-	-	-	-	-	-	-		
	目標値	-	-	-	-	-	-	-		
	達成度	%	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										

事業所管部局による点検・改善				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	国民健康保険事業は国の事業であり、その発展に寄与する大臣表彰や事業に関して説明し周知を図るための全国課長会議は、地方自治体・民間等に委ねることができない。国費を投入して実施する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国民健康保険事業は国の事業であり、その発展に寄与する大臣表彰や事業に関して説明し周知を図るための全国課長会議は、地方自治体・民間等に委ねることができない。国費を投入して実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	国民健康保険事業の発展に資するものであり、優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法令等の規定に基づき、契約している。
		一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	大臣表彰や課長会議の経費について、必要最小限となるよう努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	大臣表彰や課長会議の経費について、必要最小限となるよう努めている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	国民健康保険に関する会議や、大臣表彰に係る費用について、省内会議室を活用するなど、コスト削減に努めた。
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	国民健康保険に関する会議や、大臣表彰に係る費用について、省内会議室を活用するなど、コスト削減に努めた。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	平成27年度においても、前年同様着実に実施している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	平成27年度においても、前年同様着実に実施している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	-
点検・改善結果	点検結果	平成27年度においては、127の個人、団体への国民健康保険功績者へ表彰を行うなど、前年度と同水準の成果を得た。		
	改善の方向性	現場の士気を向上させることのできる、大臣表彰など国民健康保険制度の安定に資するための本事業は、今後国が必要な予算を確保し、着実に実施していく必要がある。来年度以降も、全国国民健康保険主管課長会議を通じて、地方の担当者にこれまでと変わらぬ正確・適切な事務の取扱を周知していく。		
外部有識者の所見				
点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
事業内容の一部改善	成果目標を達成出来ておらず、執行率も十分とは言えない。積算や執行方法について見直しを検討すること。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り	大臣表彰の目標値について、例年、各都道府県及び関係団体(国民健康保険中央会、全国国民健康保険組合協会、全国国民健康保険診療施設協議会)から推薦される被表彰者の見込み数を計上しているが、その見込み数の積算見直しや推薦者数の増加を働きかける等の改善を行うことにより、目標を達成したい。			

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	262	平成23年度	233	平成24年度	199		
平成25年度	232	平成26年度	244	平成27年度	254		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



